

ふるさと紹介 富山県高岡市 宮下本町2丁目 竹田誠一さん

高岡市の特徴の一つに伝統工芸の町ということが挙げられます。その事は町名にも職人の職業名が町名になっている町が多いことからもうかがえます。金屋町、白金町、白銀町、大工町、大工中町、鋸屋町です。工業高校の名称は高岡工業高校です。ドラえもん作者・藤子・F・不二雄はこの高校を卒業しました。科学的なアイデアはここで身につけたものかもしれません。工芸の伝統を生かした高岡名物として御車山(みくるまやま)祭りが5月1日に催されます。豊臣秀吉が使用した御所車を加賀藩2代藩主前田利長が1600年頃に高岡に城を築いた際に城下の町民に与えたものを高岡城下10の町が手を加えながら代々受け継いできたものとされます。高岡の金工、漆工、染色などの優れた工芸技術の装飾が車輪や高欄(こうらん)、長押(ながし)に施された日本でも屈指の華やかな山車(やま)です。江戸時代の名工達によって7基が揃いました。高岡は銅器の町としても知られ、日本のお寺の梵鐘のほとんどは高岡で製造されています。この製造と銅着色の技術が美男とされる耐候性の高い高岡大仏の再建に繋がりました。高岡大仏の初代は1221年の源義勝が建立した5mの木造大仏で、以後3体の木造大仏が焼失したため、現在の4代目の青銅(ブロンズ)製大仏が1933年に完成しました。大きさ、製造技術、歴史から一般には日本三大大仏と称されます。因みに、私は鎌倉郡大船町(現鎌倉市大船)で生まれ、3歳の頃までには鎌倉大仏を見ていると聞いています。鎌倉大仏は1252年に造立開始とされ、古い時代の製造技術では何回かに分けて溶かした青銅を流し込んだ時の横に走る継ぎ目がはっきりとわかりますが、高岡大仏には継ぎ目は全くみえません。



名人・達人紹介 宮下本町3丁目 日高みちよさん



今回紹介する名人・達人は、「ア、さて ア、さて・・・」で始まるお馴染みの口上の「南京玉すだれ」演者の日高みちよさんです。南京玉すだれというのは竹製のすだれを持ち、唄にあわせて踊りながらすだれを変化させて釣竿や橋等に見立てて演じる芸です。南京と名称がついていますが「唐人阿蘭陀南京無双玉すだれ」と称されており、「唐人にも阿蘭陀にも二つとない小さな玉すだれ」という意味で付けられたといわれている日本発祥の伝統芸能です。日高さんが演者になった切っ掛けは10数年前、読み聞かせサークルをしていた時、何冊もお話や紙芝居を聞かせていると途中で子どもたちの集中力が途切れてしまうので、気分転換に偶々浅草のお土産のミニ玉すだれを独学で子ども達にやって見せたところ大変ウケて、お話より玉すだれをやって欲しいとの要望や、神社のお祭りでも頼まれたりする機会が増え、人前で何回も演じている内に自分の技量の低さが段々恥ずかしくなってしまう、ちゃんと学びたいと思ひ色々な流派を見に行ったり、ビデオや資料を集めて盗める技は覚えたそうです。ただ唯一「佃川流 大江戸玉すだれ」だけは他の流派と違いオリジナルの技等を盗み切れなかった為カルチャースクールに通い、さらに上を目指して入門し玉すだれにどっぷりハマってしまったそうです。小山地区ではサークル「小山玉すだれ〜ズ」を主催し、夏休みには毎年こばと児童館で玉すだれ教室を開いて子ども達に教える活動をしています。佃川流の活動では、初めの3年間は修行に励み、5年前に家元に認められ芸名「佃川ひより」をいただき、平成26年イタリアシチリア島パレルモ市にて「シチリア日本文化交流会」、昨年12月末には国立能楽堂にて狂言とのコラボレーション公演に参加。「玉すだれは、子供からお年寄りまで世代を問わず、人と人を繋げるコミュニケーションツールです」と話されていました。(Tokiwa)



宮下自治会  
マスコットキャラクター  
「宮っさん」

# みやしも 自治会だより

ホームページは検索サイトで“宮下自治会”です。

<http://members2.jcom.home.ne.jp/miyashimojichikai/index.html>

《第178号》  
2015年度 No.4  
平成28年  
3月1日号  
発行：宮下自治会  
編集：広報委員会  
相模原市中央区  
宮下本町2-17-19  
自治会会員世帯数  
2074世帯



入谷利郎 会長

## 自治会長ご挨拶 自治会員の皆様へ

自治会員の皆様、各専門委員会に所属した区長、班長の皆様の協力のもと本年度の自治会事業は、事業計画に基づき予定どおり推進することができました。宮下自治会が昭和31年に創設され、今年60周年を迎えます。

いま我々がここにあるのも会員の皆様とともに自治会の先達が、地域の安全・安心のために努力してきた結果であると思います。

平成25年から自治会の重点項目事業として、防災対策、防犯対策、高齢化対応を進めており、次年度もこれらの事業を積極的に推進してまいります。

また、それぞれの事業には大変難しい課題が多々あり、解決していくには地域の

高齢者支援センター、民生・児童委員の方々、高砂会、育成会等の諸団体、近隣の自治会と連携を深めながら、お年寄りや子供たちにとっても安全で安心な生活ができる宮下地区であるよう自治会活動を進めてまいりたいと思っておりますので、会員皆様のご理解とご協力の程お願い致します。

## 平成27年度宮下自治会定期総会のお知らせ

3月27日(日)午後1時から、こばと児童館にて定期総会を開催いたします。議題は今年度の事業(行事・取り組み)報告、来年度の事業案などです。

日頃より自治会活動にご参加・ご協力いただいている皆様は勿論、「会員だけ自治会の事をよく知らない」という方も、自治会の活動を理解するチャンスです。より多くの皆様のご参加をお待ちしております。



## 有限会社 東 建

許可番号 神奈川県知事許可  
(般-27)第81399号

一般外構・エクステリア 施工、販売  
相模原市中央区宮下本町2-15-13  
TEL (042)774-8985

## 歯科 小児歯科

おぬま  
小沼歯科医院  
相模原市中央区宮下本町3-40-11  
TEL 042 (779) 0102  
<http://www16.plala.or.jp/onumadental/>



## 平成 27 年度宮下自治会専門委員会活動報告

平成 27 年度も皆様のご協力のもと、無事行事を終える事ができました。  
一年間の活動を振り返って各委員長よりコメントをいただきました。



### ◆文化委員会 (加治委員長)

今年度の活動は、地域のコミュニケーションおよび連携の向上を目的に、夏祭り納涼大会(7月25日)、ふるさと祭り盆踊り(9月12日)、だんご焼き大会(1月11日)の企画・運営を担当しました。

特に夏祭り納涼大会は、長年開催してきた矢掛け子ども広場から小山ふれあい広場へ会場を変更し開催しました。何れも地域の大切な行事ですが、自治会員の皆さん、関係団体の皆さんの協力をいただき、無事開催することができました。



夏祭り納涼大会

### ◆体育委員会 (渡辺委員長)

公民館主催のスポーツ・レクリエーション活動に宮下自治会として住民同士の親睦と連帯を深めるため、数々の大会に参加しました。その中でも卓球大会は今年も見事優勝し、常勝宮下の指定席となっています。

また、最大イベントである自治会対抗の運動会は5位という結果でしたが、リレー競技では昨年に引き続き1位を勝ち取り、「リレーの宮下」という嬉しいキャッチコピーを周囲から頂きました。今後コミュニティの活性化の拡大を目指して子どもを育み多世代交流が活発なまちづくりに貢献したい。



第56回小山公民館区運動会

### ◆環境・広場管理委員会 (鈴木委員長)

環境委員会は地域の美化、広場の管理、ゴミ置き場の新規・移設申請、放置自転車の通報&撤去、広場や公園に放置された粗大ゴミの通報&撤去等の活動を行いました。

主な活動は、市民清掃の日(5月・11月)に、自治会館の清掃・地域の粗大ゴミ収集、もみの木広場の除草、砂の補充・整備等を実施しました。

11月22日の市民清掃の日は53名参加して頂き 除草50袋、放置自転車14台、粗大ゴミ1トン回収し廃棄しました。



クリーンキャンペーン

### ◆防災委員会 (柘植野委員長)

防災委員会は「万一、災害が発生した時」を念頭に活動しています。平成27年度は防災訓練、普通救命講習会、歳末夜間パトロール(火の用心)等の活動計画をたて、自治会員の皆様のご協力によってすべて計画通り実施できました。ありがとうございました。

防災委員会としてはこれからも防災訓練等を計画し実行していく予定です。

これらの活動は自治会員各位の協力なくしては成り立ちません。今後とも参加協力をお願いいたします。



小山自治連防災訓練

### ◆福祉委員会 (西川委員長)

当委員会は主な担当事業として「おやこ村の運営」「社協一般賛助金募集」そして「さりげない見守り活動」の推進等を行って来ました。「おやこ村の運営」では子供会・育成会との共同作業を主体に色々な作物を耕作し試食を行い、一部は地域の施設にお届けしました。

最大のイベント「収穫祭」では穫れた作物で豚汁、焼きそばなどを作り、参加した皆様に提供しました。今年は新たに餅つき大会を行い、マジックショーと共に大好評でした。

今年度「おやこ村」事業への参加者は約600名となり、大きな活動となりました。また、6月には向陽小学校2年生が課外授業で2回来村しました。

「社協一般賛助金募集」は340,300円の実績となりました。ご協力有難うございました。

「さりげない見守り活動」推進は活動協力者との意見交換会を行いました。

これからも当委員会は宮下地区が明るく・楽しい街となる様活動します。皆様のご協力を宜しくお願いいたします。



収穫祭



収穫祭

### ◆交通委員会 (栗原委員長)

当委員会は、自治会活動が盛り上がる様に、補填的な活動をやってまいりました。交通安全教育(向陽小学校にて)、夏祭り、収穫祭の交通整理の活動。

交通標識等の設置依頼(カーブミラー、5か所)。しかし、横断歩道の新設は残念ながら当局の理解を得ることができませんでした。



夏祭り会場周辺の交通整理

### ◆防犯委員会 (五日市委員長)

防犯委員会は「安全で安心な生活」を維持するため、防犯活動に取り組んで来ました。

その主な活動として防犯灯の管理および新規設置や防犯パトロールでしたが、6月・8月・10月・12月の4回夜間パトロールを実施しました。その結果ではありませんが、防犯は継続して活動の必要性を感じました。自治会皆さんの協力をお願いします。



夜間パトロール実施

### ◆広報委員会 (常盤委員長)

当委員会は、メイン活動である広報誌「みやしも自治会だより」(本誌)を年4回フルカラー印刷で発行いたしました。発行に際し、お馴染みの「達人紹介」や地域マップ等取材・掲載にご協力いただきました皆様ありがとうございました。

また今年度は新たに、広報誌・自治会PR(会員募集促進等)及び宮下地区のイメージアップを目的に明るく愛されるマスコットキャラクターを募集し、夏祭り会場にて「宮自っさん」が誕生しました。



広報委員メンバー